

あわがくぼ

南九州市穎娃町牧之内9444番地 TEL 0993-36-0030 FAX 36-0040

Society5.0 をたくましく生きるために

校長 吉満 昭代

狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）という人類がこれまで歩んできた社会に次ぐ、5番目の新たな社会をSociety5.0と言います。この社会は、デジタル革新とイノベーションを活用することで実現する社会であると言われています。

令和に生きる子供たちは、生まれたときからパソコンやスマートフォンなどが身近にあり、インターネットを使ったゲームや通信などを自由自在にこなして成長しています。ビデオや画像などが簡単に手に入りやすく、自らの興味・関心に応じてさまざまな知識を身に付けることができます。

一方で、信頼性の低い情報をうのみにしたり、顔が見えない相手との通信等で危険な状況に追い込まれたり、通信方法を間違えて大切な友達から信頼を失うなど負の場面も多くあります。さらに、多くの人と話し合い協働することが苦手で、知識はあるがコミュニケーションがうまく取れず人間関係を築く力が身に付かず大人になってしまうことも心配されます。

令和の時代は、これまで人類が培ってきた文化や伝統に加えて、新たな価値やものが次々に創り出されることでしょう。AI（ロボット）が出現し、私たちの生活そのものが予想を超えるスピードで変化していくと言われています。

こうした時代を生きる子供たちには、コミュニケーション能力と自らの考えを発信できる言語力（日本語や外国語）が必要です。そのために、多くの体験を通して確実な知識や技能を身に付け、さまざまな人と関わり、価値観や考えに触れ、深く考えることが大切です。

これまでの教育で培ってきたよさを継承し、新しい環境のなかで子供たちがたくましく幸せに生きるために必要な能力を育てていきたいと考えます。



むし歯治療の完了を！

むし歯は、自然に治りません。むし歯が進行し、痛みがひどくなつてからでは、治療期間が長くなってしまいます。永久歯だと、歯を失うことがあります。失った歯は戻ってきません。お子様の将来のためにも大切な歯を守っていただけたらと思います。未治療の御家庭は速やかに治療を完了してください。



◇ 学校保健委員会 2/1

第2回の学校保健委員会は、「NPO法人がんサポートかごしま 理事長 三好 綾先生」を講師にお招きし、「いのちの授業を通して伝えたいこと」と題し、講話をしていただきました。三好先生自身ががんの告知を受けて、闘病生活の中で悩まれたことや不安な気持ちになったことにも触れられながらも、「がん教育」と出会い、実際にかん教育「命の授業」を実践されたことを話されました。話の中でがん経験者の授業の紹介がありました。「いつまでも前向きに限りある命を自分らしく心おきなく生きていきたい」という目標をもち、「あなたが今、生きていることは、すごいことなんです。」「普通に暮らせることが幸せなんです。」という言葉が心に響きました。来年度から、「がん教育」(高学年対象)が本格的に始まります。命について考えるよい時間になることと思います。



【三好綾先生による講話】

◇ 全校ダンスを動画で撮影 2/17

後期の児童総会(11/24)で、よりよい学校にするための話し合いを3年生以上で行いました。6年生が小学校生活の思い出を作りたいという気持ちがみんなに伝わり、「全校ダンス動画を撮ろう」に決まっていました。これまでに、総務委員会を中心に、各学年のダンスの動画を撮影してそれを繋いで一つの動画にしようと意欲的に活動しています。そして、今回が最後の撮影で全校みんながダンスをしている動画を無事に撮ることができました。冬休みから各自で練習してきたことの発表の場でもあります。「yoasobiの群青」の曲に合わせて、元気いっぱいノリノリに踊る粟っ子たちの姿を見ていると、粟ヶ窪小学校の活気を感じます。きっと、心に残る思い出となると思います。



【元気いっぱいの粟っ子たち】

◇ 家庭教育学教(スマホ・ケータイ安全教室) 2/22

NTTドコモのインストラクター松元美幸さんにスマホ・ケータイ安全教室と連携した人権に関する講話をオンラインで開催しました。トラブルの事例として①使いすぎ②個人情報③誹謗中傷について分かりやすく教えていただきました。また、トラブル対策として①ルール作り②フィルタリング③相談できる環境について話がありました。まずは、親が理解し、子供にルールを決めさせることが大事。安心して使えるようにするにはどうしたらよいか考える貴重な時間でした。

入賞おめでとう

南九州市読書感想画コンクール

【優秀作品】 1年 盛迫 栞奈
2年 佃 拓翔

南九州市人権標語コンテスト

【優秀賞】 1年 藤崎 大晴
【優秀賞】 4年 盛迫 愛奈
【優秀賞】 5年 淵別府 虎

新聞よむのびコンクール(南日本新聞指宿地区)

【所長賞】 5年 田原 瑠依



◇ 新入生体験入学・子育て講話・入学説明会 2/21

令和5年度の新一年生は5名です。体験入学ということで、1・2年生とふれあい活動をしました。とっても楽しい時間を過ごしたようでした。保護者の皆様は、子育て講座と入学説明会がありました。子育て講座には、社会教育指導員の堂園政利先生を講師にお招きして、「叱ることとほめること」「大切にしたい自己肯定感」などについて分かりやすくお話していただきました。その中で、「絶対に伝えたいことが叱る基準」について、次の4つのことが印象的でした。①命を大事にする。(危険なことをしない)②人を侮辱しない。③人を差別しない。④お金でルール違反をしない。など親として子供に絶対に教えたいたいことが、生き方に繋がるという話で、保護者の皆さんも興味深く聞かれていました。4月から5名の新一年生が元気に入学してくることを楽しみにしています。



【校長先生のお話】



【堂園政利先生の講話】

【3月の主な行事予定】

- 1 (水) 授業参観・PTA全体会・学級PTA
- 2 (木) 卒業式練習(6年)
- 7 (火) 卒業式練習 クラブ活動
- 8 (水) 児童代表・保健委員会
- 9 (木) 委員会活動 BM車来校
- 11 (土) 土曜授業 卒業式練習 夢先生の講話
- 17 (金) 卒業式予行
- 21 (火) (祝) 春分の日
- 22 (水) 卒業式会場準備
- 23 (木) 卒業式 家読の日 防犯ブザーの日
- 24 (金) 修了式 辞任式